

苦難を糧に成長した私

ブ・ムンジョン

みなさんの2020年はどのようなものでしたか。皆さんもご存知の通り、新型コロナウイルスという未知の存在が私たちの生活様式を大きく変化させました。仕事を辞めざるを得なくなった人、私たちのように大学に通うことができなくなった学生が増えました。そのような状況の中で、憂鬱な気持ちになってしまったり、無気力な状態に陥ってしまったりする人もいました。私もその中の一人でした。私は日本に留学しにきたのに、対面で講義を受けることができなくなったり、大学内で友人と楽しく会話をすることもできないまま、家にいる毎日でした。

そのような日々が続く中で、私は「このままじゃダメだ」と思い始めるようになりました。もう不安に陥ってはいけない、何かを始めなきゃ、と考えました。私は何が好きなのか、将来本当にしたいことは何(なん)なのか、どのように暮らしていきたいのか、といったことを考えながら、新たに二つの活動を始めました。

一つ目は、経済に関するブログを運営することです。経営学を勉強している大学生として、経済や金融に関する知識をもっと身につけたいと考えたからです。まずは、日本と韓国の経済新聞の記事を要約して、自分の考えを述べたものを載せました。また、両国の株式市場について調査し、様々な企業の経営戦略を分析しながら、面白さを感じました。今まで受験のために頑張ってきた勉強とは違い、これが私が本当にしたい勉強であるということに気づくことができました。自分のブログを訪れて、文を読んでくれる人が徐々に増えていき、達成感も感じました。そして、将来株式や証券にかかわる分野で働こうと考えるようになりました。

二つ目は、ジョギングをすることです。私は、このコロナ禍の間、自然と家で過ごす時間が増えたので、外で運動をする機会が減りました。このままでは、体力が低下していくのではないかと感じ、まずは自宅の近くの公園をゆっくり歩くことから始めてみました。ジョギングを始めてから、普通は注意して見ていなかった街の花や木をみたり、行ったことのない道に行ったりする新しい経験をしました。ジョギングの距離が1kmずつ伸びていく度に、達成感を得ることができるようになりました。体を動かすことによって、ストレスも解消し、日光を浴びることで夜よく眠れるようになり、生活リズムも守れました。

このような先行きの見えない状況の中で、私のように不安にかられてしまう人もいるのではないのでしょうか。そのような時に、何か一つでも、そして、どんな小さな行動でも、思いきって始めてみることは、自分自身を大きく成長させるきっかけとなるでしょう。私はこのコロナ禍で辛く、苦しい時間を過ごしてきましたが、その中で自分自身をゆっくり見つめ直し、また、新たな挑戦を始めることができました。この経験は今後の私の人生の中で大きな糧となるはずです。

発表はこれで以上です。ご清聴ありがとうございました。